国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

平成２９年１０月１７日
国土交通省中部地方整備局

簡易確認型の工事を試行

～中部地方整備局で初の取組み～

一般競争総合評価落札方式による工事発注においては、競争参加者が数十枚に及ぶ「技術資料（競争参加資格資料）」を作成する必要があり、また、これに係る発注者の技術審査等、受発注者双方の事務負担が課題となっています。

「簡易確認型」の試行工事は、これらの課題より「技術資料」の提出を競争参加者の自己申告による「簡易技術資料」の提出に留め、その後、「簡易技術資料」の評価値と入札書により上位３者程度を落札候補者として「詳細技術資料」の提出を求め、簡易技術資料の内容を確認するものであります。これにより総じて受発注者双方の事務負担軽減を図るものです。

本年度は「施工能力評価型Ⅱ型」を対象として、競争参加者が多く見込まれる工事で試行し、中部地整で７件実施する予定です。

○試行工事対象件数〔工種別〕

工事種別	件　数
一般土木工事	3
維持修繕工事	1
As舗装工事	3
総　計	7

○簡易確認型試行工事リスト

工事種別	発注機関名	案件名称
As舗装	浜松河川国道事務所	平成29年度　1号掛川地区舗装工事
一般土木	愛知国道事務所	平成29年度　41号名濃バイパス大口地区道路建設工事
一般土木	紀勢国道事務所	平成29年度　42号熊野管内交通安全対策工事
As舗装	北勢国道事務所	平成29年度　名阪国道舗装修繕工事
維持修繕	三重河川国道事務所	平成29年度　津管内交通安全施設整備工事
一般土木	木曽川下流河川事務所	平成29年度　長良川背割堤上地区河道整備工事
As舗装	沼津河川国道事務所	平成29年度　天城北道路月ヶ瀬道路建設工事

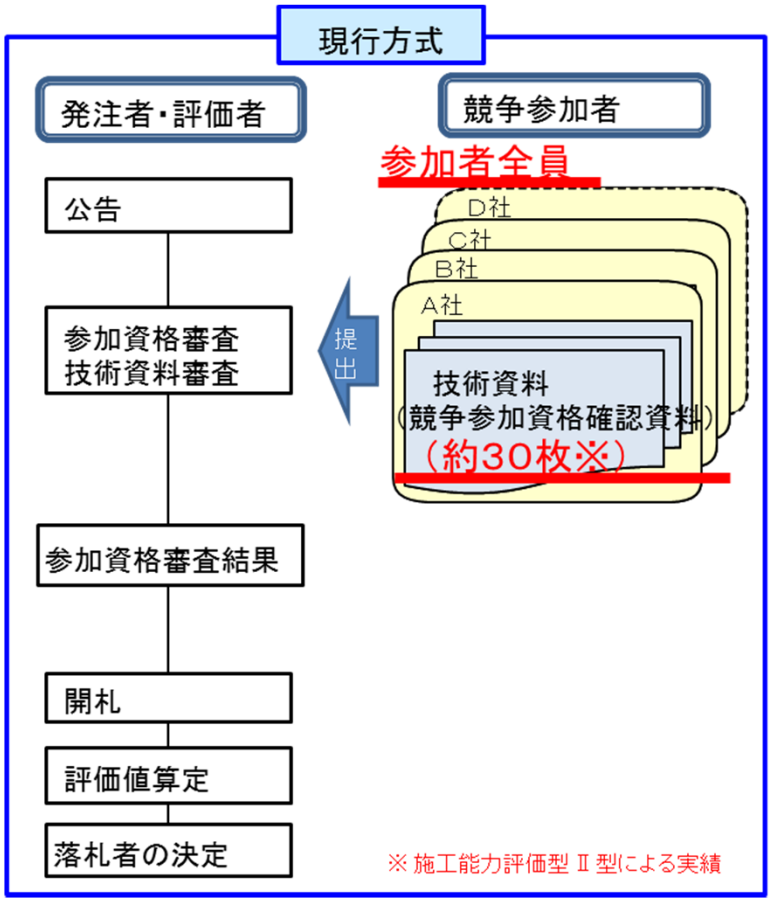
・本案件一覧は、発表（１０月１７日）時点の情報です。
・実際に発注された工事が試行対象にならない場合や、ここに掲載されない案件が試行対象となる場合があります。そのため、各案件が発注された際には公告文等により、必ずご確認いただきますようお願い致します。

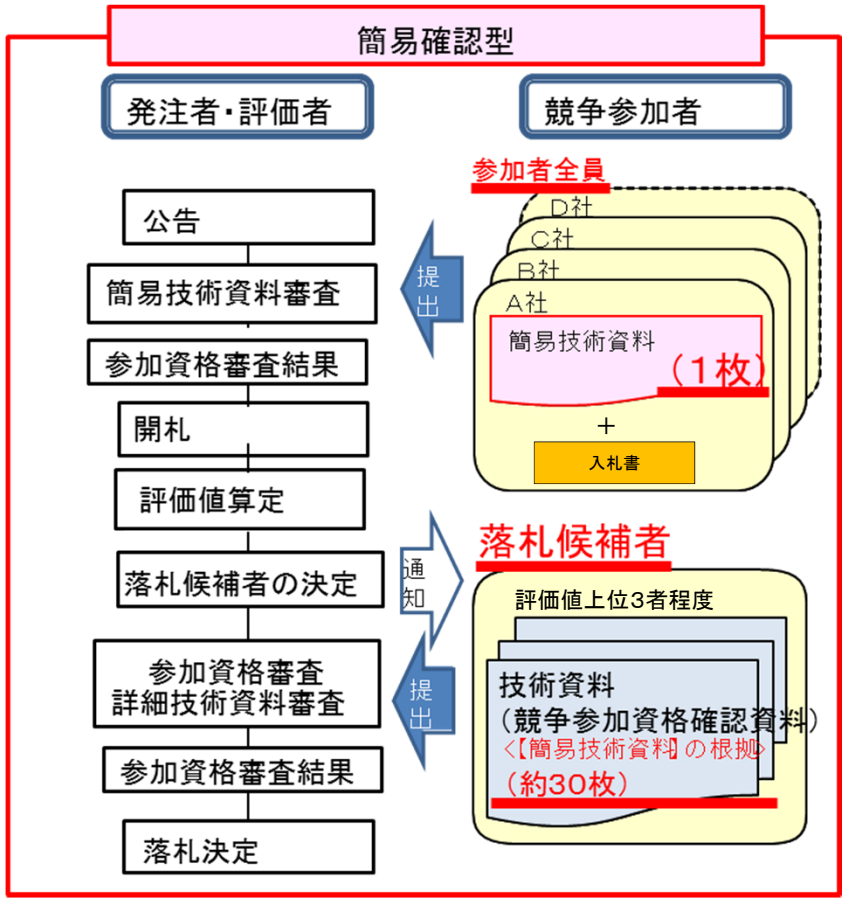
１．資料　　簡易確認型による総合評価落札方式（試行）
２．配布先　中部地方整備局記者クラブ
３．問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局
企画部　技術管理課 課長補佐 松本 康弘
ＴＥＬ：０５２－９５３－８１３１
ＦＡＸ：０５２－９５３－８２９４

簡易確認型による総合評価落札方式（試行）

課題	・ 競争参加者及び発注者の申請書作成・審査の事務負担が大きい。
対応	・ 簡易技術資料（1枚）の提出を求め評価値と入札書により上位3者程度のみ、落札候補者として競争参加確認資料（30枚）を求め審査を行う「簡易確認型」を試行。 ・ 施工能力評価型Ⅱ型を対象とし、競争参加者が多く見込まれる工事で試行。





【簡易技術資料　提出様式(例)】

【地域型】

様式○

簡易技術資料

提出日：　平成　　年　　月　　日

参加者名：

工 事 名：

		評価項目			該当(入力)	配点		評価点	エラーメッセージ
技術者の能力（最大２０点）	①	配置予定技術者の同種・類似工事の施工実績	より同種性が高い	地方整備局・北海道開発局・沖縄総合事務局	○	8	8	8	
				上記以外の国の機関、政府関係機関、都道府県政令市及びその関係機関			7		
				市町村・民間事業			6		
			同種性が認められる	地方整備局・北海道開発局・沖縄総合事務局			5		
				上記以外の国の機関、政府関係機関、都道府県政令市及びその関係機関			4		
				市町村・民間事業			3		
			類似	地方整備局・北海道開発局・沖縄総合事務局			1		
				上記以外			0		
	②	継続教育（CPD）単位の取得状況	年間推奨単位以上を取得		○	1	1	1	
			年間推奨単位未満				0		
	③	配置予定技術者の工事成績	８１点以上		○	8	8	8	
			８０点				7		
			７９点				6		
			７８点、７７点				4		
			７６点				3		
			７５点				1		
			７５点未満６５点以上、評価対象工事の実績なし（みなし６５点）				0		
	④	優良工事技術者表彰	局長表彰有り		○	4	4	4	
			事務所長表彰、室長表彰　２回以上有り						
			事務所長表彰、室長表彰有り				2		
			表彰無し				0		
		小　計				上限２０点計算→		20	
企業の能力（最大２０点） 企業の能力（最大１０点）	①	企業の同種・類似工事の施工実績	より同種性が高い	地方整備局・北海道開発局・沖縄総合事務局	○	4	4	4	
				上記以外の国の機関、政府関係機関、都道府県政令市及びその関係機関			3.5		
				市町村・民間事業			3		
			同種性が認められる	地方整備局・北海道開発局・沖縄総合事務局			2.5		
				上記以外の国の機関、政府関係機関、都道府県政令市及びその関係機関			2		
				市町村・民間事業			1.5		
			類似	地方整備局・北海道開発局・沖縄総合事務局			1		
				上記以外			0		
	②	企業の工事成績	８１点以上		○	4	4	4	
			８１点未満８０点以上				3.5		
			８０点未満７９点以上				3		
			７９点未満７７点以上				2		
			７７点未満７６点以上				1.5		
			７６点未満７５点以上				1		
			７５点未満６５点以上、評価対象工事の実績なし（みなし６５点）				0		
	③	表彰【最大２点】	優良工事表彰 工事成績優秀企業	局長表彰有り	○	2	2	2	
				事務所長表彰、室長表彰　２年連続表彰					
				工事成績優秀企業認定					
				事務所長表彰、室長表彰　１年で複数表彰			1.5		
				事務所長表彰、室長表彰有り			1		
				表彰無し			0		
			安全工事表彰	局長表彰有り	○	1	1		
				事務所長表彰有り			0.5		
				表彰無し			0		
			社会貢献等表彰	２年連続表彰	○	1	1		
				表彰有り			0.5		
				表彰無し			0		
	④	登録基幹技能者等の活用	配置する		○	1	1	1	
			配置しない				0		
	⑤	担当技術者の資格	担当技術者として配置		○	1	1	1	
			主任技術者等と兼務				0.5		
			資格なし				0		
	⑥	「MC」を活用した施工を実施	実施する		○	1	1	1	
			実施しない				0		
	⑦	土工・舗装工・路盤工において「MC・MG」を活用した実績	実績あり		○	2	2	2	
			実績なし				0		
	⑧	i-Constructionに基づく建設ICT（ICT土工）を実施	実施する		○	2	2	2	
			実施しない				0		
	⑨	i-Constructionに基づく建設ICT（ICT舗装）を実施	実施する		○	2	2	2	
			実施しない				0		
	⑩	手持ち工事量	契約件数　０～１件		○	2	2	2	
			契約件数　２～３件				1		
			契約件数　４件以上				0		
		小　計				上限１０点計算→		10	
地域精通度・貢献度（最大１０点）	①	近隣地域内の工事実績	一定規模以上で実績あり		○	1	1	1	
			一定規模未満で実績（５００万円以上）あり				0.5		
			実績なし				0		
	②	地域内の拠点の有無	入札説明書に記載する設定地域に本店有り		○	2	2	2	
			競争参加条件地域内に本店有り				1		
			競争参加条件地域内に支店・営業所有り、かつ、中部地整管内に本店有り				0.5		
			競争参加条件地域内に支店・営業所有り				0		
	③	災害活動実績	中部地整及び中部地整管内事務所の要請による活動実績有り	表彰・感謝状有り	○	2	2	2	
				表彰・感謝状無し			1		
			上記以外の機関からの要請による活動実績有り	表彰・感謝状有り			1.5		
				表彰・感謝状無し			0.5		
			評価対象の実績なし				0		
	④	災害協定締結の有無	当該事務所との協定締結有り		○	2	2	2	
			中部地整又は、上記以外の中部地整管内事務所との協定締結有り				1		
			設定地域内で上記以外の機関との協定締結有り				0.5		
			評価対象の協定なし				0		
	⑤	ボランティアによる地域貢献	表彰あり		○	1	1	1	
			表彰なし				0		
	⑥	道路除雪作業又は直轄河川・道路維持工事の実績	実績あり		○	2	2	2	
			実績なし				0		
		小　計						10	
合　計（最大４０点）								40	

提出前に必ず確認してください。

※1　「該当」欄の該当箇所に”○”をつけてください。（「入力不要」とされている項目は入力不要です。）
※2　評価項目の詳細を必ず入札説明書で確認してください。
※3　評価点は自動入力されますので、入力は不要です。
※4　複数入力及び未入力の評価項目は評価対象としません。（エラー表示がある場合は入力内容を確認してください。）
※5　行や列の削除や挿入など、様式を改変しないでください。
※6　電子入札システムにより提出する場合は、本紙をPDFに変換し提出してください。
※7　落札候補者となった場合は、別途、関係する提出様式を提出して頂きます。（簡易確認資料提出時は不要）
※8　本資料の記載内容と発注者の審査結果が異なる場合、本資料での評価点を上限として発注者の審査結果により評価します。
※9　マイナス評価（工事成績６０点未満の有無、事故・贈賄等による指名停止等）は、発注者により確認・評価します
※10　簡易技術資料の記載に疑義が生じた場合、詳細な資料の提出を求めたうえでヒアリングを行い、
その結果、虚偽の記載をしたことが確認された場合は指名停止措置要領に基づく措置を行うことがあります。